

平成 25 年 2 月実施看護師国家試験の概要

- 看護師国家試験は、看護師として必要な知識及び技能について問うものである。
- 毎年約 5 万人が看護師国家試験を受験しており、合格者には看護師籍への登録を経て看護師免許証が交付される。従って、適切な医療・看護の実践と医療安全の確保のため、国家試験の質を保證することが求められている。

1. 看護師国家試験について

看護師国家試験は看護師として必要な知識及び技能について行う(保健師助産師看護師法第 17 条)。

2. 試験科目

(保健師助産師看護師法施行規則第 22 条)

- 人体の構造と機能
- 疾病の成り立ちと回復の促進
- 健康支援と社会保障制度
- 基礎看護学
- 成人看護学
- 老年看護学
- 小児看護学
- 母性看護学
- 精神看護学
- 在宅看護論
- 看護の統合と実践

3. 出題数及び問題形式

- 総数は 240 題で、必修問題 50 題、一般問題 130 題及び状況設定問題 60 題から成る。
- 写真などの視覚素材による問題も含む。
- 客観式。(記述式の出題はない)

4. 試験問題の作成

保健師助産師看護師試験委員により作成(保健師助産師看護師法第 23 条)。

5. 合格者の発表

平成 25 年 3 月 25 日(月曜日)午後 2 時に厚生労働省、地方厚生局及び地方厚生支局にその受験地、受験番号を掲示して発表する。